

① 第二種特定有害物質汚染土壌の迅速で低コストな分析法の開発

研究目標

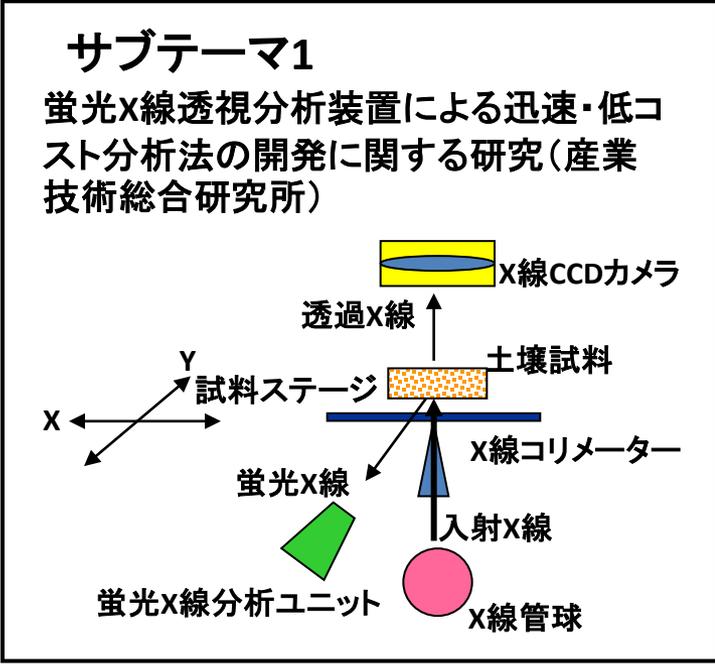
蛍光X線透視分析装置や溶出シミュレーションを用いて、土壌汚染調査のコストと時間を大幅に短縮しながら土壌汚染リスクを軽減する。

サブテーマ2
第二種特定有害物質の溶出・吸着特性の把握に関する研究(産業技術総合研究所)

プログラム開発に不可欠な有害物質の溶出・吸着データを提供

サブテーマ3
溶出シミュレーションプログラムの開発に関する研究(鉄道総合技術研究所)

公定法溶出量試験では困難な長期溶出量の予測



土壌試料に含まれる有害物質の粒子径や化学組成を把握

標準試料中の有害物質の粒子径や化学組成を把握し、標準試料の品質管理に活用

サブテーマ4
標準試料作成に関する研究(東京都環境整備公社東京都環境科学研究所)

汚染土壌分析の基盤整備のための標準試料の配布